

広告



国際医療福祉大学

国際性を重視した医学部が成田でスタート 1期生を迎え国内外で活躍できる医師を育成

2017年4月、成田市公津の杜(こうづのもり)に医学部を開設した国際医療福祉大学は、医学部の入学式・開設記念式典を同月2日、千葉県成田市の成田国際文化会館で開催し、留学生20人を含む第1期生140人を迎えた。式典にはベトナムの保健大臣ら国内外の大臣をはじめ全国から医療関係者など約700人が臨席し、医学部1期生たちの門出を祝した。開設から3カ月、これまでに類を見ない革新的な医学教育がスタートした医学部の現状を紹介する。

新設医学部に対する注目度から、入試では定員140人に対して志願者が3,478人、一般入試の倍率は約28倍となった。新設校であるものの、4つの附属病院や臨床医学研究センターという位置づけの約30の関連医療福祉施設2,100人を超える卒業生の活躍や国家試験合格率の高さなど、9学部22学科を持つ医療福祉の総合大学としての基礎体力が評価されたとみられる。

入試では学力のほか、建学の精神「共に生きる社会の実現をはじめとするアドミッション・ポリシー」を重視した30分の個人面接を2回実施。厳しい選抜を突破した140人の1期生たちが4月2日に行われた入学式・開設記念式典の晴れ舞台に立った。

来賓には、東京大学・慶應義塾大学・千葉大学・東京医科大学・慈恵大学・九州大学など伝統と歴史ある医学部の学長や教授、病院院長が参加。海外からはベトナムとラオスの保健大臣、ハノイ医科大学やモンゴル医科大学、ヤングン第一医科大学をはじめ、カンボジア、インドネシア、フィリピン、韓国、台湾、ハンガリーなどから学長や病院院長、山本幸三・内閣府特命担当大臣ら国内外から多くの関係者が参集した。最初に高木邦格理事長が「これまでチーム医療・チームケアに貢献できた医療福祉専門職を2万人以上育成してきた。新入生の皆さんはそのチーム医療の船長として、他職種に対する尊敬の念や患者さんに対する慈しみを忘れない医師になってください」と新生に呼びかけるとともに、「成田市や千葉県の皆様から国際医療福祉大学があつてよかったと言われるよう、また将来本学があつて代表する世界的な医学部になれるよう努力していきます」と決意を述べた。

森田健作・千葉県知事は「千葉県から世界水準の医学教育を受け、高い総合診療能力を身につけた優秀な人材が多数輩出されることは、本県の地域医療にとって心強いことだ」と述べた。国家戦略特区に共同提案した成田市の小沢一成市長は「2020年には市内に附属病院も開設され、地域医療体制の充実とはより、世界に誇れる国際的な医療拠点として大きく発展されることを期待しています」と祝辞を贈った。

国内の医療関係者を代表して日本医師会の横倉義武会長が「グローバル化時代に対応可能な医学教育によって、国内外で活躍できる医師が養成されます。これから歴史の1ページを綴っていくのが1期生の皆様であり、その努力の足跡が伝統となります」と述べ、日本医学会の高久史磨会長(当時)も「1期生の皆さんには新しい医学部の歴史をつくるという気概を持って明日からの勉学に励んでください」とエールを贈った。



国内の医療関係者とともにベトナムとラオスの保健大臣ほかカンボジア、モンゴルの医科大学学長ら多くの来賓が参加した4月2日の医学部入学式

学長式辞



国際医療福祉大学 学長 大友 邦
東京大学医学部卒業。前東京大学大学院医学系研究科放射線医学講座教授、日本医学放射線学会理事長、第70・74回日本医学放射線学会総会会長を歴任。東京大学名誉教授。

本日ここに20人の留学生を含む140人が第1期生として集まりました。日本の医学部の国費留学生が全学年を合わせても10数人と極めて少ないが本学の完成年度の留学生は120人となり、これほど多くの留学生を受け入れるのは国内初です。日本人学生の皆さんにとっては文化や社会的背景、医療事情など異なる国の留学生と6年間共に学ぶことで、さまざまな価値観を受け入れる柔軟な国際感覚を自然に養える機会となるでしょう。

本学には4つの附属病院や多数の医療福祉施設があり、既存の医科大学と比べてもまったく遜色ない実習環境が整い、高度先進医療だけでなく超高齢社会で求められる医療にも対応する力を自然に養うことができます。

30人以上の外国人教員と海外での診療・教育経験豊富な300人以上の日本人教員が着任する予定です。6年次に必修となる4週間以上の海外臨床実習で他国の医療現場を体験することにより、国際的な広い視野をもった医師をめざすことができます。新入生の皆さん全員に自身の選択が正しかったと思っていただけのよう、教職員一同心をひとつにベストを尽くします。一緒に新たな歴史をつくりましょう。

祝辞



ベトナム保健省 グエン・ティ・キム・ティエン 大臣

ベトナムの6人の学生を授業料から生活費まで全てカバーする奨学金で受け入れていただき、本国を代表して心より感謝申し上げます。この奨学金を受けたベトナム・ミャンマー、モンゴルの学生は、カンボジアの優秀な留学生たちは卒業後、母国の医療水準向上に貢献しアジア全体のリーダーとして活躍することが期待されています。

日本人学生と各国の留学生たちが切磋琢磨しながら世界水準を上回る新しい医学教育をこの素晴らしい環境で学ぶことで、近い将来、国際医療福祉大学が日本の医学分野を牽引する存在として高い評価を得ることを強く確信しています。今後も日本とアジア諸国間の親密な連携が続くことを心から願っています。

誓いのことば



留学生代表 タルガト・ティレウベク

推薦してくれたモンゴル国立医科大学、フルスカラシップという恵まれた環境を与えてくれた国際医療福祉大学に心から感謝しています。留学生と日本の学生がともに学べる新しい医学部の1期生として、仲間や先生方と一緒に歴史をつくっていくことは大変光栄なことです。将来、母国モンゴルの医療向上に貢献するとともに、アジアのリーダーとして活躍できる医師をめざします。外国で医学を勉強することは簡単ではありませんが、留学生一同目標に向かって一生懸命努力することをここに誓います。

医学部の特長

国際性豊かな医学教育モデルを実現し、高度で総合的な診療能力を身につけ、国の内外で活躍できる医師を育成します。

◆ これまでにない水準の医学教育

- 世界水準を上回る診療参加型臨床実習を90週実施
- 大多数の科目で英語による授業を実施
- 6年次に全学生が4週間から12週間の海外臨床実習に参加
- 学生の7人に1人は留学生という国際的な学修環境
- 国際医療拠点にふさわしい外国人教員、および、海外での臨床・教育経験の豊富な日本人教員を多数採用

◆ 医学教育のエキスパートと万全の国家試験対策

- 日本の医学教育を牽引してきた教授陣が直接指導
- 器官別統合講義をはじめとする統合型のカリキュラム編成
- カリキュラム編成や評価などを行う「医学教育統括センター」は専任教員25人で構成
- 6年次に医師国家試験対策の総括講義を行うほか、24時間体制の専用学習室を整備

◆ 充実した臨床実習環境の実現

- 5,000㎡を超える世界最大級の「医学教育シミュレーションセンター」で高い総合診療能力を養成
- 4つの附属病院と豊富な臨床医学研究センターでの充実した臨床実習
- 2020年に642床の「国際医療福祉大学成田病院」を成田市に新設予定

◆ 国の内外で活躍する学生に広く開かれた門戸

- 学費は私立大学医学部で最も安い6年間1,850万円
- 医学部特待奨学金制度や教育ローンなど、手厚い学費サポート制度



シミュレーションセンター4F 模擬診療室の授業風景

国際性豊かで革新的な医学教育～学生の日常風景

留学生20人を含む第1期生140人の顔ぶれは、男子59%・女子41%で、高校新卒26%・1浪35%、再受験者を含む2浪以上が39%。出身高校の所在地別では関東が54%と最も多いものの、北海道・東北・中部・近畿、中国・四国・九州など全国からそれぞれ5～8%、海外も他が16%と極めて幅広い地域から集まった。

入学式後に学生証を受け取った学生は、翌日から5日間のオリエンテーションに突入した。冒頭、北村聖医学部長をはじめ着任した教員から挨拶があり、英語のクラス分けのためのテスト後、6、8、15年後の目標を立て、留学生を含め学生全員がお互いに理解し合えるためのグループワーク、アクティブ・ラーニングやeラーニングの体験を行うとともに、電子書籍や図書館、学生相談教員の紹介があり、学修や生活上の注意点を聞きながら大学生としてスタートを切った。



医療入門・正常解剖演習の授業風景

翌週からいよいよ1学期の授業がスタート。英語の「聞く・話す」力を集中的に養うため、週8・12コマの必修科目と、毎日7限目に1コマ自由科目の授業が設定されている。学生はレベル別4クラスに分かれて授業を受け、100人以上が参加している7限目の自由科目では、2学期から英語で始まる医学の専門科目に備えていく。英語の講師陣は、現在8人の外国人と5人の日本人が在籍し、うち外国人3人と日本人2人が医師という多彩な顔顔によるアクティブ・ラーニングが展開されている。このほか1人の仕組みを学び始める科目や、高校で学んだ物理・化学・生物の知識を医学・医療に関連づけるなど、深い理解を促す。また、医療人の素養として欠かせない文系科目は、医学系教員以外に国際機関、行政、報道、芸術、宗教、歴史、法律などの背景を持つ講師陣が担当している。

留学生を考慮して一部または、すべてが英語で実施される科目は、日本人学生の姿もみられる。また、医師のプロフェッショナルリズムや直接患者さんから話を聞き身体診察を行う技術などを養う授業では、学生が医学教育シミュレーションセンターに整備された22室の模擬診療室を活用し、録画した自分の技術を確認することができる。

学生は学びの効果が高く、自分達のやる気を引き出す質の高い教育を推進するためのアンケートに答え、理解度や具体的な意見・要望を、全科目の授業担当者日々伝えている。授業時間外はキャンパス内で予習・復習・試験勉強を進める学生や、授業の不明点について直接担当教員を訪ねて質問する学生の姿が多岐にわたる。学生相談教員に生活面の悩みを打ち明ける学生もいる。隣接する成田看護学部と成田保健医療学部の先輩が立ち上げたサークル活動へ参加するほか、自分たちで新しくオープンキャンパスに向けた広報活動を始めたりなど、積極的に課外活動も楽しんでいる。

キャンパスに絵を描くのは君たちだ。革新的な医学部開設という本学の挑戦に、日進月歩の医学に對して常に課題を発見しながら解決できる能力や、豊かな人間性を持った個性あふれる1期生140人が飛び込んでくれた。授業初日に「伝統も歴史もない新設校だけれど、まっ白なキャンパスにいい絵を描くのは君たちだ」と伝えたときの学生たちのまっすぐな眼差しが印象的でした。

本学では医の心・プロフェッショナルリズムを身につけるため、1～3年次に教養を重視したカリキュラムを組み、世界中で活躍できる「コミュニケーション能力」を養成します。7人に1人は留学生なので、世界に開かれた視野を育むことができています。4年次からは診療参加型臨床実習を国際水準以上の90週実施します。5年次の終わりに至っては米国の医師免許試験(USMLE)の第1段階の受験を全員に推奨し、6年次には全学生が海外臨床実習を4週間から12週間行います。従来の枠にとられない新しい医学教育で「明日の医師」が羽ばたくことを楽しみにしています。



医学部長 北村 聖
東京大学医学部卒業。東京大学大学院医学系研究科放射線医学講座教授、日本医学教育学会副理事長として日本の医学教育をリードしてきた。前東京大学医学部附属病院総合研修センター総長。

メッセージ



医学教育統括センター長 赤津 晴子
アメリカで医師免許取得。ピッツバーグ大学、スタンフォード大学で診療と医学教育に携わる。前スタンフォード大学准教授、著書「アメリカの医学教育」(日本評論社)が日本人学生に多大な影響を与えた。

米国の経験を生かした患者さん目線の教育をアメリカで医師免許を取得し、20年以上にわたり臨床と医学教育に携わってきた。本学ではその経験を生かし、ベトナムで患者さん目線に立った医学教育を取り組みたいと思っています。英語を使うことで診療ができる医師を育てるため、画期的なカリキュラムを用意しました。1年次の2学期から多くの専門科目を英語の授業で行います。が、高校レベルの英語力で対応できるよう1年次1学期は「聞く・話す」が中心の徹底した英語教育をレベル別に実施しています。当初は英語が得意でなかった学生も、留学生を交えながら教室外でも自然と英語を使うようになりまし。

医学教育統括センターでは、カリキュラムの編成や評価などを行いながら学生と教員をサポートしています。医学教育を担当する専任教員が25人も在籍する医学部は国内で例がなく、世界的にも珍しいでしょう。医学部での学びは将来を担う患者さんのための学びであり、生涯教育の土台であるという姿勢が大切だと思います。

TOPICS 2018年4月、東京赤坂キャンパス開設 (設置認可申請中) 開設予定地:東京都港区赤坂4-1-26 ※東京メトロ「赤坂見附駅」A出口から徒歩3分

赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 ○心理学科: 医学部と4つの附属病院を持つ大学で学ぶ、臨床を重視した心理学科
○医療マネジメント学科: 情報と経営管理のプロを養成、診療情報管理士も取得可能

大学院 医学研究科 ○公衆衛生学専攻(修士課程) 医学部と連携しながら感染症研究や遠隔画像診断にも対応、国際的に活躍できる高度専門職を養成
○医学専攻(博士課程)

7/8 医学部入試説明会

14:30~17:00(受付・開場14:00) 参加無料・要予約 お申し込みは医学部ホームページへ 国際医療福祉大学医学部 検索

会場 TKPガーデンシティ品川ボールルーム 品川GOOS(旧パシフィックホテル)1F 東京都港区高輪3-13-3 JR・新幹線・京浜東北線(品川駅)高輪口徒歩1分

●「2018年度医学部学生募集要項」を配布します。 ●2017年度実施の医学部一般入試問題を販売します(税込み1,000円)。

※終了後、英語によるご説明も行います(留学生、帰国生、外国人学校在校生・卒業生およびその保護者対象)。

要予約 8/5(土) 医学部オープンキャンパス 医学部がある成田キャンパスは、京成本線「公津の杜駅」駅前(徒歩1分) ※詳細が決まり次第、ホームページに掲載します。

国際医療福祉大学 成田キャンパス 医学部入試事務室 TEL:0476-20-7810 E-mail: med-admission@iuhw.ac.jp 東京赤坂キャンパスのお問い合わせ 国際医療福祉大学東京事務室 TEL:03-3475-7710(広報部) E-mail: kyomukikaku-mi@iuhw.ac.jp 入試に関するお問い合わせ 大田原キャンパス 入試事務室 TEL:0287-24-3200 E-mail: nyushi@iuhw.ac.jp

2018年4月開設予定 ※設置認可申請中 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部/心理学科、医療マネジメント学科

東京赤坂キャンパス説明会 7/27(木) 14:30~17:00 (受付・開場14:00)

国際医療福祉大学大学院 東京青山キャンパス5F A教室

会場 東京都港区南青山1-3-3 青山一丁目タワー 東京メトロ銀座線・半蔵門線・都営大江戸線(青山一丁目駅)3番出口徒歩2分

参加無料・要予約(当日参加も可能)。詳細・お申し込みは大学ホームページへ

7/15(土) 郡山 13:00~ 駿河大学附属学校郡山校2F

大田原キャンパス入試説明会

◆特別講演「高校生のためのキャリアデザイン」

皆川 綾子 ワーク・ライフ・バランスコンサルタント、キャリア・カウンセラー

◆14:00~16:00個別相談会同時開催(個別相談会は予約不要・入室自由)

7/16(日) 長野 13:30~ ホテルロケットリタ長野2F

特別講演会&進学相談会

◆特別講演「生きる力の処方箋～自分に無理をさせない生き方」

香山 リカ 精神科医

◆13:40~16:00進学相談会同時開催(進学相談会は予約不要・入室自由)

大学案内を無料で郵送 (テレメールで24時間受付)

パソコン・携帯 ▶http://telemail.jp/

IP電話 ▶050-8601-0101

資料請求番号

医学部パンフレット 998072

パンフレット(医学部除く) 998073